

2023年度 新潟県栄養士会 第6回生涯教育アンケート集計結果

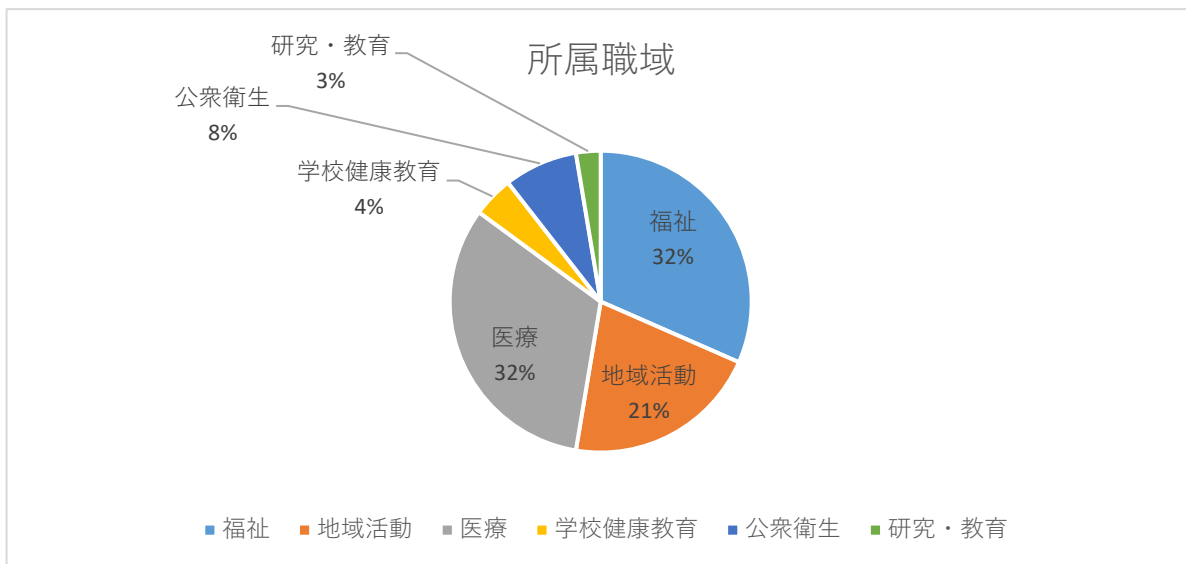
○実施期間： 2023年11月9日（木）～11月15日（水）

○開催方法： オンライン開催

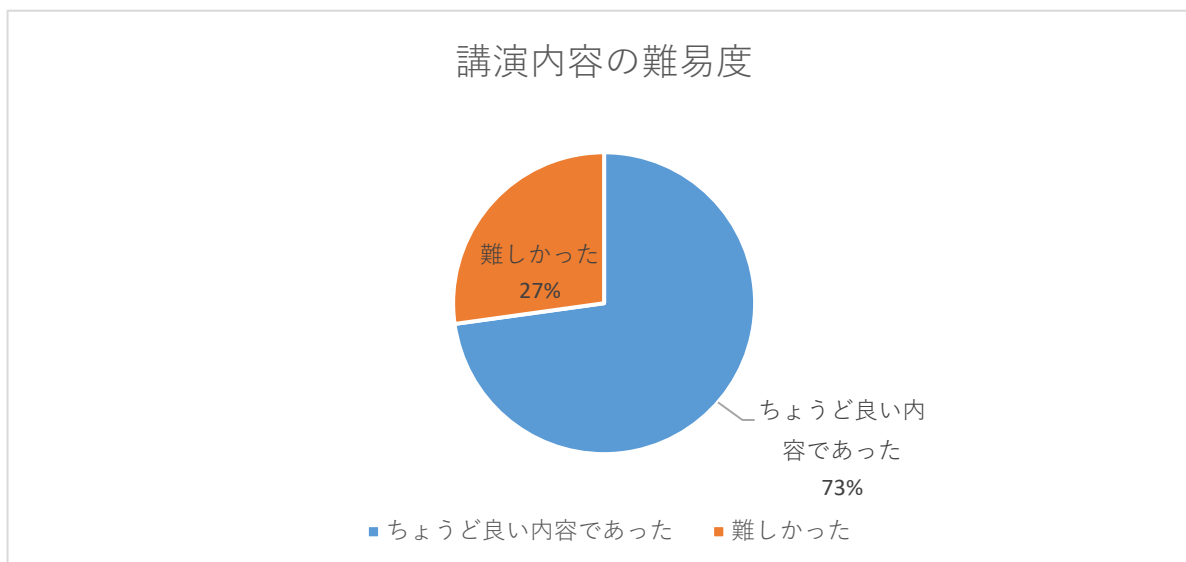
○内容： 「水の出入りについて極めよう!!  
～心疾患・腎疾患・脱水・浮腫のメカニズムについて～」

○アンケート回答数： 114 名

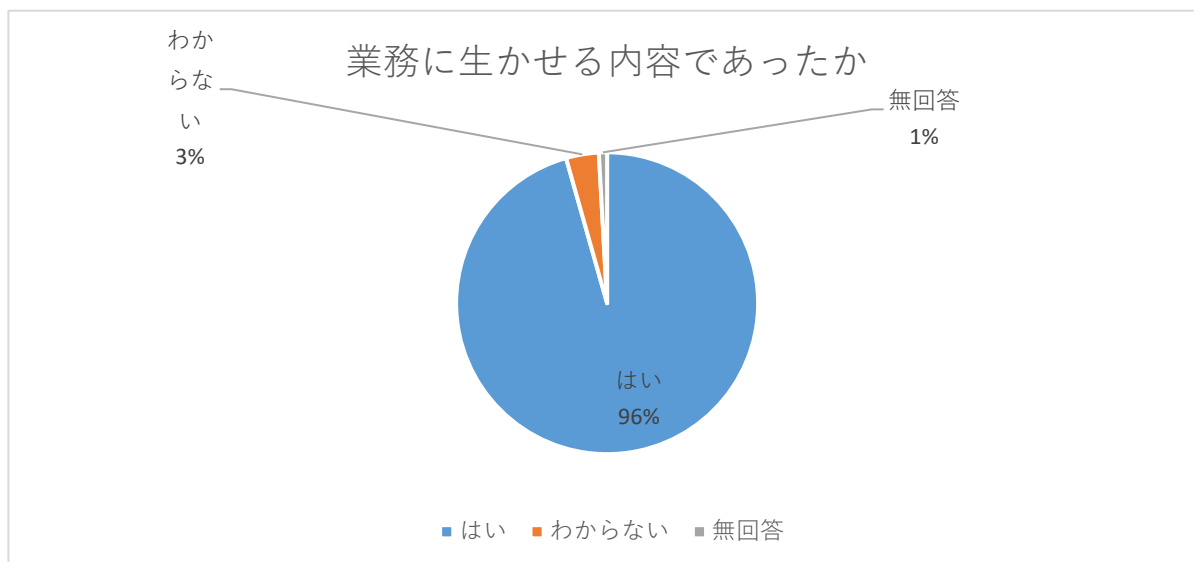
○所属職域



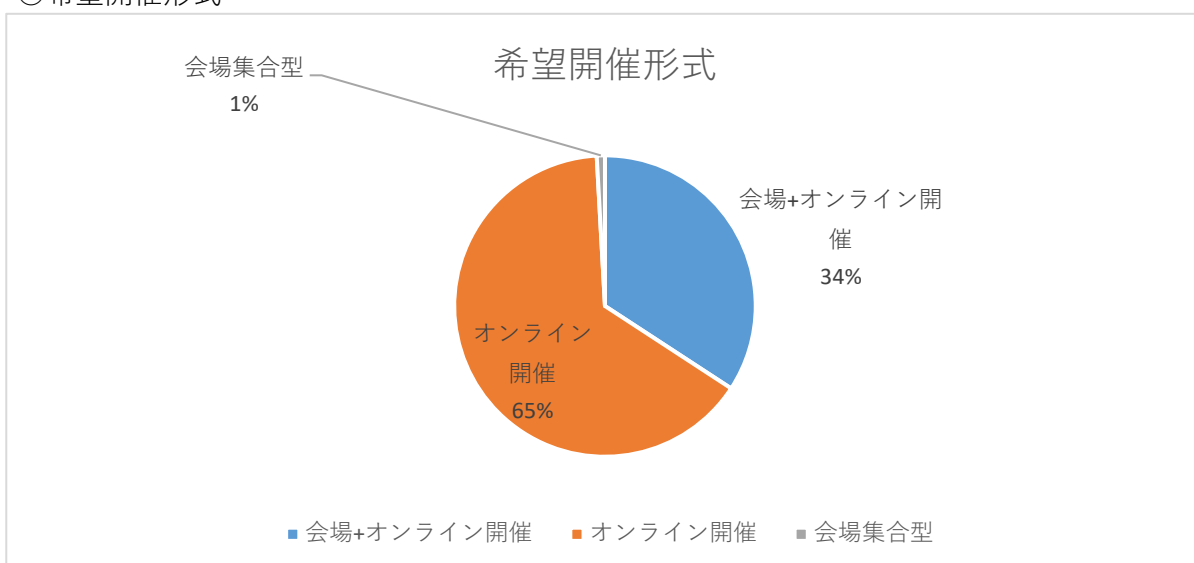
○講演内容の難易度



○業務に生かせる内容であったか



○希望開催形式



○希望研修内容

- ・ 終末期 緩和ケア
- ・ カーボカウントについて、Naと浸透圧について
- ・ 摂食障害
- ・ 嚥下機能障害の方への補助食品の活用方法
- ・ 高齢者の低下期・看取り期における栄養（最低限摂るべきエネルギー・栄養素量の決め方）
- ・ 高齢者の誤嚥を繰り返す人の栄養管理 栄養量や食事形態、水分補給など
- ・ CT、MRI等の画像のみかた
- ・ 食品や栄養がどのようなメカニズムで使われるのか医学的、薬学的知識を増やしたい
- ・ サプリメント最新情報
- ・ 人生最初の1000日の栄養、幼児期の偏食の脳への影響
- ・ 褥瘡について

- ・腎不全
  - ・水分管理
  - ・竹林正樹先生 管理栄養士向けナッジ理論
  - ・谷口先生の講義の続きを聞きたいです。
  - ・最新の乳幼児の食について
  - ・高齢者の誤嚥を繰り返す人の栄養管理 栄養量や食事形態、水分補給など
  - ・CKDについて (2)
  - ・栄養指導について
  - ・水について、谷口先生からももう少し詳しく聞きたい。
  - ・効果的な広報媒体の作成、SNSの有効利用法など
  - ・別のテーマで谷口先生の講義
  - ・学会発表、ポスター発表の上手なまとめかた
  - ・夜勤業務のある方に対する糖尿病管理
  - ・時間栄養学、エネルギー摂取以外の太るメカニズムなど (2)
  - ・消化器特に膵炎、胆嚢炎、胆管炎の食事について聞いてみたいです。
  - ・食物アレルギーの最新情報
  - ・褥瘡が治癒する仕組みについて
  - ・母子栄養について、精神疾患について
  - ・離乳食について (2)
  - ・食事介助のハンズオンセミナー
  - ・大人の食物アレルギー
  - ・栄養士が知っておきたい薬剤の知識
  - ・腎臓病の栄養管理
  - ・スポーツ栄養
  - ・訪問栄養指導について
  - ・時間栄養学
  - ・経管栄養
  - ・高齢者医療に関すること
  - ・各種がん治療における栄養管理
  - ・特別に支援を要する子どもへの食事指導について学びたい。
  - ・栄養ケアプロセスやPES記載について学びたいです。
  - ・糖尿病、腎疾患のある方の褥瘡の栄養介入について
  - ・薬の知識
  - ・電解質の補正の仕方、Drに提案するときのポイント等
  - ・フィジカルアセスメントについて
  - ・栄養補助食品
- 
- ・CKD食事指導の具体例(調理経験が浅い・IADL面で調理困難な患者への食卓の整え方のアドバイス)、在宅栄養指導や居宅療養指導の実際、肝臓膵臓系疾患の栄養管理について
  - ・褥瘡、緩和、嚥下、心不全、ICUなどチーム医療で注目されている分野の最新の栄養管理に

ついて

○感想・意見

- ・とても簡潔明瞭であったという間でした。
- ・谷口先生の講演をまた、開催して欲しいです。
- ・大変参考になりました。
- ・大変わかりやすく、水分と体の関係を基礎から学ぶ事ができ楽しく受講させていただきました。高齢者施設における水分摂取は課題であり、こまめに差し上げたいが介助の手が足りずなかなか実現できずにあります。今回の講義での水分摂取量の算出方法をもとに、お腹がいっぱいで飲めないという方に対して適切な水分量を個別に提供しモニタリングしていければと思います。ありがとうございました。
- ・日本人の食事摂取基準ではまだエビデンスが不十分とされていた必要水分量・質・タイミングが明解に答えられていてスッキリしました。
- ・難しかったが大変勉強になりました。
- ・体内での水の代謝について理解できました。書籍を読んで認識を深めたいです。
- ・難しい内容を例を挙げながら説明されていて、とてもわかりやすい内容でした。実際にどういうメカニズムで脱水、溢水が起きているのかが良く理解できました。
- ・分かりやすかったです
- ・大変勉強になった。脱水症のメカニズムや詳細な種類、対処方法が大変よく分かった。
- ・体液（水分）の管理が栄養管理に大切だと分かりました。溢水症も気をつけないといけないとわかり、水分補給のポイントが分かってよかったです。
- ・谷口先生のお話とても楽しかったです。水分は栄養素外のものとしていたが、非常に大切であるということを改めて認識できたので、これから栄養指導のときに意識していきたい。
  
- ・噛み砕いた解説でとても解りやすかったです。
- ・業務に必要な内容で、大変勉強になり有難く思います。どうもありがとうございました。引き続き学んでいきます。
- ・とても内容のある講演でした。勉強になりました。
- ・谷口先生の柔らかな口調で講義もわかりやすく、大変勉強になりました。今後に活かして行きたいと思います。谷口ゼミにも興味を持ちました。
- ・貴重な講演大変興味深く拝聴しました。栄養指導に活かしていきたいと思います。
- ・体液管理が栄養管理において大切なこと、や、飲水学、脱水や、溢水 とても分かりやすかった。また、実生活に沿った話でとても良かった。医師に対しては栄養を重視していないイメージがあるが患者さんを生活レベルできちんと診ていらっしゃる。そんな医師がもっと増えてほしいと切に願う。
- ・どの職域にも興味を持って受講できる内容でした。解りやすかったです。
- ・体にとって必要な水と電解質について、まだまだ理解不足が多かった
- ・難しかったが大変勉強になりました。
- ・介護付きの有料老人ホームで勤務しているが、むくみや心不全と診断されている利用者は多い。今回の研修で水分の体内での移動など、具体的になぜそのような状況になっているのか、

どのように判断するのかなどとても分かりやすく知ることが出来た。

・私は臨床栄養の専門ではありませんでしたが、水分について「脱水」は気にしていても「溢水」や「浮腫」の重大さは認識不足であったことがよくわかりました。また、予防的水分補給と治療的水分補給を見極め、適切な方法を提案しなければならない、まだまだ勉強がたりないと実感しました。ありがとうございました。

・非常に面白く内容の濃いご講義ありがとうございました。高齢者施設での水分管理は本当に難しく疾患によって多岐にわたっているのが現状です。今後は先生の執筆された本も購入してさらに踏み込んだ勉強をしていこうと思います。ありがとうございました。

・勉強になりました

・一度の講義だけでは身につかないので何度も同じ内容の講義を深めたい。

・必要水分量の計算式、感激しました！！

・幅広いジャンルを設定いただき、多様な講師陣で、非常に有意義な時間となりました。いただいた資料を何回も見直し、業務に活かしていきます。

・わかり易い説明で大変勉強になりました。

・分かりやすく説明いただいたのであろうが、臨床栄養はやはり難しいと感じてしまう。一方で、高齢者への水分補給指導については、実務に生かせそうなものもあり参考になった。

・水分補給についての質問は日頃よくあるので、改めて学べるいい機会でした。ありがとうございました！

・スライドも先生の解説もとってもわかりやすく、楽しく拝聴させていただきました。

・動画を視聴できる期間を今よりも長くしてもらいたい。

・谷口先生の講義は、いつもわかりやすく、とても勉強になります。

今回は、やや書籍の宣伝が多いかな？という印象もありましたが、講義の内容を深めるためにも、ぜひ拝見したいと思っております。

・谷口ゼミのような講座の紹介してほしい(県内)

・今回の講演内容は、臨床向けで、普段病院などで勤務していない私にとっては、理解するのが難しかった。

しかし、1日に必要な水分量の算出方法や、スポーツドリンクを薄めても良いのか、カフェイン入り飲料でも水分補給になるなどは、健康相談などの栄養指導で、よく聞かれる内容だったので、今後、自信をもって話が出来ると感じた。

・水の知識も深めていきたいと思いました。ありがとうございました。

・水分補給について、専門的な知識も交えての講演でとても参考になりました。これからもさらに勉強をしていきたいと思います。

・体内の水分の仕組みのメカニズムが理解できた。謎が解けました。

・難しい内容もありましたが、水の出入りについて、水分補給について、必要な水分量について、経口補水液について、勉強になりました。

・まだまだ勉強不足で分からない事もあったので、大変勉強になりました。

水と水分の違いをきちんと説明できるようになりたいと思います。

貴重なお話をありがとうございました。

- ・とてもわかりやすく、よく理解できました。ありがとうございました。
- ・講義を聞いてから臨床栄養別冊を改めて読み返したらとても理解が深まりました。ありがとうございました。
- ・谷口先生のお話は内容は難しいのにとっても理解しやすい説明で最後まで興味を持って聴くことができました。現在担当している病棟は水分管理が重要なので、とても役に立つと同時に、理解できたことで確実に今後の仕事を楽しくできると思います。ありがとうございました。

- ・体液管理が栄養管理に重要だということに今まで注目したことがなかったので目から鱗です。カフェインの含まれる緑茶等は水分補給に適切ではないと昔からの言い伝えのようになってしまっていました。日常と非日常を使い分けた指導をしていきたいと思います。飲水学もっと学びたいになりました。書籍も手に取ってみます。ありがとうございました。

- ・有意義な研修をありがとうございました。
- ・とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・勉強が出来ていない分野で、とてもわかりやすく良かったです。今後も新潟栄養士会以外でも受けれるようにお願いします
- ・水分摂取について、勉強不足なことがよく分かりました。
- ・堅苦しくなく、リラックスして受講できました。水分補給は高齢者にとって重要ですので、個人に合わせた話をしていきたいと思いました。
- ・難しいと感じていた水分管理でしたが、特に脱水に関して理解を深めることができました。オンライン開催は参加しやすく、聞き逃したところをもう一度聞くことができありがたいです。資料もあるので、配信期間が終了しても学習した内容を復習することもできます。また参加したいと思います。
- ・難しかったけど、わかりやすくおもしろかったです。
- ・熱中症予防で子どもに水分補給について話をする機会があるが、今回の講義を受けてなぜがわかり、自信をもって指導ができると思った。著書も購入して勉強したい。
- ・オンラインの場合、視聴期間に週末が2回入るとありがたいです
- ・あやふやなところがわかりやすい講義で理解を深めることができました。内容を自分のものにして活用していきたいと思いました。
- ・脱水、溢水についてわかりやすく説明して下さい、大変勉強になりました。
- ・オンライン開催だったので岩手から参加させていただきました。

とても勉強になりました。

- ・水分管理は難しいですが、栄養ケアでも、浮腫低栄養など見極めができない事がありました。わかりやすく理解できました、明日からのご利用者の観察に生かします。
- ・今回とても興味深く学ばせていただきました。また谷口先生のお話を聴講したいとおもいました。ありがとうございました。
- ・脱水、浮腫などのメカニズムの説明がわかりやすく参考になりました。
- ・以前から興味のある内容の講義でしたので、今回の受講を大変楽しみにしておりました。谷口先生の講義、大変わかりやすかったです。今後も企画していただけると嬉しいです。

- ・ やや難しい内容もあったが、業務にいかせる内容が学べてよかったです。
- ・ 知っているようで、あやふやな点もあり勉強になりました。
- ・ 脱水溢水の原因とADH、RAAの働き、水と水分の違い、4・2・1ルール、脱水は急性か慢性か、具体的な水分補給の指導方法など根拠をわかりやすく講義いただき理解を深めることができた。